



独立行政法人 労働者健康安全機構
山形産業保健総合支援センター

職場における産業保健活動を無料で支援します。

TEL.023-624-5188
受付時間：平日8:30～17:15

さんぽ山形メールマガジン 第169号

2021/12/21

■Y a m a g a t a ■

□□

山形産業保健総合支援センター メールマガジン 第169号
2021年12月21日 発行

■■Y a m a g a t a ■

□□

日頃より当センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。
本日は「さんぽ山形メールマガジン」の第169号をお届けいたします。
研修会・セミナーにつきましては、WEB開催が中心となりますが、集会形式での
研修
会等開催においては新型コロナウイルス感染症感染防止対策を確実に講じながら開催
いた
します。
随時ホームページ等においてご案内いたしますので、ご参加くださいますようお願い
いた
します。

◇◇研修会・セミナー等のご案内◇◇

今後の研修会等につきましてお伝えいたします。ご参加くださいますようお願い
いた
します。

○【Web研修会】「令和3年度 産業保健特別セミナー」

【目的】

各事業所における産業保健（安全衛生）活動のレベルアップのため、産業保健の歴
史や
基本を振り返るとともに、今後求められる産業保健（活動）について考え、知るこ
と。

【プログラム】

講演 「最近の労働安全衛生行政の動向について」
講師 山形労働局 健康安全課長 阿部 浩志 氏
特別講演 「これからの産業保健を考える」
講師 一般財団法人 西日本産業衛生会 特別顧問
産業医科大学 前学長 顧問 名誉教授 東 敏昭 先生

日 時 令和4年3月5日（土） 13：30～15：30

会 場 山形産業保健総合支援センター Web会議システム『Zoom』

研修対象者 事業者、保健師、看護師、衛生管理者、人事労務担当者、産業保健関係
者等

定 員 80名

詳細は案内リーフレットをご覧ください。

https://www.yamagatas.johas.go.jp/training/docs/%E7%94%A3%E6%A5%AD%E4%BF%9D%E5%81%A5%E7%89%B9%E5%88%A5%E3%82%BB%E3%83%9F%E3%83%8A%E3%83%BC_web%E7%94%A8.pdf

pdf

参加費用は無料です。

当センターホームページの「研修会のご案内」より参加申込を受付けております。

参加申込先 URL →

https://www.yamagatas.johas.go.jp/training/2022/3/entry_1245.html

○【Web研修会】「働く人々の歯科健康管理」研修会

【研修のねらい】

お口の健康がかかわる心身の健康について、糖尿病や心疾患などの生活習慣病、メ

タバ

リックシンドローム、認知症、がん、業務上疾病第一位の腰痛、睡眠などとの関係につ

て学び、毎日楽しく生き生きと働くため、職場の医療費削減のために、お口の健康の

重要性を理解し、実践することで明るい職場、労働力の向上を図ることを目的にお話しと

簡単な運動を提案します。

【研修内容】

1. 働く人々の歯科健康管理と歯科からの心身の健康管理
2. お口の健康と法律
3. 咀嚼と健康
4. オーラルフレイル予防とあいうべ体操
5. 口腔清掃とコロナ感染予防、認知症予防

日 時 令和3年12月22日（水） 14:00～15:30

会 場 山形産業保健総合支援センター Web会議システム『Zoom』

研修対象者 人事総務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方

講 師 山形産業保健総合支援センター 産業保健相談員（産業医学・歯科担当）

江場歯科医院 院長 星川 知佳子 氏

定 員 40名

・お申し込みはこちらから →

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/training/2021/11/1261.html>

・当センターHPの申し込みフォームよりお申込みください。受講申込みの方には、

研修開催前の一週間前後に招待メールをお送りいたします。開催日3日前でも届かない場

合やご不明な点がありましたら、お手数ですが当センターまでご連絡ください。（事業所

内の招待メールの転送はご遠慮ください。）

・カメラ・マイクなしのパソコンでも参加可能です。同一機関から複数名ご参加され

る場合は、一人ずつ別々にログインするようお願いいたします。

・やむを得ず欠席される場合は当日でも結構ですので当センターまでメールもしくは

電話にてご連絡ください。

～Web研修会について～

当センターにおけるWeb研修会は『Zoom』というオンライン会議システムを使用し

ます。研修会の参加につきましては、ブラウザからのアクセスも可能ですが、アプリ

ケーションソフト「Zoom」をダウンロードしてのご参加をお勧めします。アプリケー

ションソフトのインストール可否については、状況に応じ社内システム管理者様にご確認

の上、ご対応ください。

○【Web研修会】「ウィズ・コロナ時代における産業精神保健活動」（143回産業

メンタルヘルス研修会）

【研修のねらい】

私は産業医・衛生コンサルタントとして、約30事業所と連携させていただいていま

す。

並行する形で精神科医として、うつ病休職者の復職支援に取り組んでいます。
この1年間、企業の安全衛生に関わる皆様は新型コロナ対応で大変なご苦労をされた
と思
います。私自身もコロナ禍での産業精神保健活動を通じて貴重な経験を得ました。
その経験に基づく気づき・学びを、ご聴講の皆様は提示し、当日意見交換できれば幸
いで
す。

【研修内容】

1. うつ病休職者の復職支援プログラムの事例
2. コロナ禍における複雑困難事例
3. ストレスチェック制度の医師面接・集団分析
4. 多職種連携やオンラインの可能性

日 時 令和4年1月13日(木) 14:00~16:00

会 場 山形産業保健総合支援センター Web会議システム『Zoom』

研修対象者 人事総務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方

講 師 山形産業保健総合支援センター 産業保健相談員(メンタルヘルス)

産業メンタルヘルスクエア株式会社 代表取締役 後藤 剛 氏

定 員 40名

・お申し込みはこちら →

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/training/2022/1/0113.html>

・当センターHPの申し込みフォームよりお申込みください。受講申込みの方には、
研修

開催前の一週間前後に招待メールをお送りいたします。開催日3日前でも届かない場
合や

ご不明な点がありましたら、お手数ですが当センターまでご連絡ください。(事業所
内で

の招待メールの転送はご遠慮ください。)

・カメラ・マイクなしのパソコンでも参加可能です。同一機関から複数名ご参加され
る場

合は、一人ずつ別々にログインするようお願いいたします。

・やむを得ず欠席される場合は当日でも結構です当センターまでメールもしくは
電話

にてご連絡ください。

～Web研修会について～

当センターにおけるWeb研修会は『Zoom』というオンライン会議システムを使用し

ます。研修会の参加につきましては、ブラウザからのアクセスも可能ですが、アプリ
ケー

ションソフト「Zoom」をダウンロードしてのご参加をお勧めします。アプリケー
ショ

ンソフトのインストール可否については、状況に応じ社内システム管理者様にご確認
の上

、ご対応ください。

研修会当日、音が出ない・画像が映らない等の不具合がありましたら当センターま
でご

連絡ください。

○【Web研修会】「生活習慣病対策」研修会

【研修のねらい】

生活習慣病には、高血圧症、糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症、循環器病、がん、肺
疾患

、肝疾患、歯周病など多くの疾患が含まれます。

生活習慣病の発症・進行には個人の食事、運動、休養、喫煙、飲酒などの生活習慣が
関与

することから、個人の状況に合わせてきめ細かい対応が求められます。

山形県民の健診受診者のデータに基づいて、最近の生活習慣病の動向、発症機序、効
果的

な予防法、指導時の注意点などについて概説します。

【研修の内容】

- ・生活習慣病の最近の動向
- ・発症機序
- ・効果的な予防法
- ・指導時の注意点

日 時 令和4年2月7日（月） 14:00～15:00

会 場 山形産業保健総合支援センター Web会議システム『Z o o m』

研修対象者 人事総務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方

講 師 山形産業保健総合支援センター 産業保健相談員（産業医学）
山形大学大学院医学系研究科公衆衛生学・衛生学講座／腎臓膠原病内科
教授 今田 恒夫氏

定 員 40名

- ・お申し込みはこちら →

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/training/2022/02/0207.html>

・当センターHPの申し込みフォームよりお申込みください。受講申込みの方には、研修

開催前の一週間前後に招待メールをお送りいたします。開催日3日前でも届かない場合や

ご不明な点がありましたら、お手数ですが当センターまでご連絡ください。（事業所内で

の招待メールの転送はご遠慮ください。）

・カメラ・マイクなしのパソコンでも参加可能です。同一機関から複数名ご参加される場

合は、一人ずつ別々にログインするようお願いいたします。

・やむを得ず欠席される場合は当日でも結構です当センターまでメールもしくは電話

にてご連絡ください。

～Web研修会について～

当センターにおけるWeb研修会は『Z o o m』というオンライン会議システムを使用し

ます。研修会の参加につきましては、ブラウザからのアクセスも可能ですが、アプリケー

ションソフト「Z o o m」をダウンロードしてのご参加をお勧めします。アプリケーション

ソフトのインストール可否については、状況に応じ社内システム管理者様にご確認の上

、ご対応ください。

研修会当日、音が出ない・画像が映らない等の不具合がありましたら当センターまでご

連絡ください。

○【Web研修会】「産業看護職の事例検討会」研修会・勉強会

【研修のねらい】

産業看護職から提供された事例について、参加者全員で事例検討を行います。

意見交換を通して、日頃の産業保健活動の情報交換や悩みの解決の場になることが期

待されます。

【研修の内容】

- ・産業看護職からの情報提供に関する事例検討
- ・意見交換による産業保健活動の情報交換

※事例提供のお願い

本研修会において事例をご提供していただく方を募集いたします。事例をご提供いた

ける方は、受講申込書内「備考欄」へその旨ご記載下さい。

日 時 令和4年1月21日（金） 13:30～15:30

会 場 山形産業保健総合支援センター Web会議システム『Z o o m』

研修対象者 産業看護職

講師 山形産業保健総合支援センター 産業保健相談員（保健指導）
山形大学大学院医学系研究科看護学専攻地域看護学分野地域看護学領域
准教授 森鍵 祐子氏

定員 30名

・お申し込みはこちらから →

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/training/2021/10/1257.html>

・当センターHPの申し込みフォームよりお申込みください。受講申込みの方には、
研修

開催前の一週間前後に招待メールをお送りいたします。開催日3日前でも届かない場
合や

ご不明な点がありましたら、お手数ですが当センターまでご連絡ください。

・当日はカメラ付きパソコン及びマイク付きヘッドフォン等をご用意の上ご参加く
ださい

。また同一機関から複数名ご参加される場合は、一人ずつ別々にログインするようお
願い

いたします。

・やむを得ず欠席される場合は当日でも結構ですので当センターまでメールもしくは
電話

にてご連絡ください。

～Web研修会について～

当センターにおけるWeb研修会は『Zoom』というオンライン会議システムを使用し

ます。研修会の参加につきましては、ブラウザからのアクセスも可能ですが、アプリ
ケー

ションソフト「Zoom」をダウンロードしてのご参加をお勧めします。アプリケー
ショ

ンソフトのインストール可否については、状況に応じ社内システム管理者様にご確認
の上

、ご対応ください。

研修会当日、音が出ない・画像が映らない等の不具合がありましたら当センターま
でご

連絡ください。

○【Web研修会】第2回 「治療と仕事の両立支援」研修会

【研修のねらい】

少子高齢化が進む中、病気になっても働く意思があれば働き続けられる社会へ。

「労働

者である患者さん」を中心として、職場と医療機関との間で情報を取り合い、働く
方々の

治療と仕事の両立を支援することが、働き方改革の中で重要な位置づけとされていま
す。

本研修を職場における両立支援の取り組みを推進する参考としていただければと思
いま

す。

【研修内容】

1. 治療と職業生活の両立支援の大切さ
2. 両立支援のメリット
3. 両立支援に関する制度・体制等の整備
4. 個別両立支援の進め方
5. 職場復帰プラン

※受講申込みの方には、事前に「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイ
ドラ

イン」及び「企業・医療機関連携マニュアル」の2冊子を送付します。

日時 令和4年1月26日（水） 14：00～16：00

会場 山形産業保健総合支援センター Web会議システム 『Zoom』

研修対象者 人事総務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方

講師 山形産業保健総合支援センター産業保健相談員（産業医学）

武田内科胃腸科医院 副院長 武田 由美子 氏

定員 なし

・お申し込みはこちらから →

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/training/2021/09/1220.html>

・当センターHPの申し込みフォームよりお申込みください。受講申込みの方には、研修

開催前の一週間前後に招待メールをお送りいたします。開催日3日前でも届かない場合や

ご不明な点がございましたら、お手数ですが当センターまでご連絡ください。（事業所内で

の招待メールの転送はご遠慮ください。）

・カメラ・マイクなしのパソコンでも参加可能です。同一機関から複数名ご参加される場

合は、一人ずつ別々にログインするようお願いいたします。

・やむを得ず欠席される場合は当日でも結構ですので当センターまでメールもしくは電話

にてご連絡ください。

～Web研修会について～

当センターにおけるWeb研修会は『Z o o m』というオンライン会議システムを使用し

ます。研修会の参加につきましては、ブラウザからのアクセスも可能ですが、アプリケー

ションソフト「Z o o m」をダウンロードしてのご参加をお勧めします。アプリケーション

ソフトのインストール可否については、状況に応じ社内システム管理者様にご確認の上

、ご対応ください。

研修会当日、音が出ない・画像が映らない等の不具合がありましたら当センターまでご

連絡ください。

○「衛生管理者の職場巡視」研修会

【研修のねらい】

労働安全衛生規則第11条

衛生管理者は、少なくとも毎週1回作業場等を巡視し、設備、作業方法又は衛生状態に

有害のおそれがあるときは、直ちに、労働者の健康障害を防止するため必要な措置を講じ

なければならない。（第2項省略）

衛生管理者が行うべき職務は広範囲に及びますが、規則に具体的に明記されているもの

は上記の職場巡視になります。本研修では、衛生管理者にとって、重要な職務である職場

巡視のコツを学ぶ目的で企画しました。様々な業種の現場写真を見ながら、グループ討議

し合い、安全衛生上の問題点を抽出するとともに、リスクアセスメントへと展開する手法

を学びます。

現場写真には一部、有害業務も含まれますが、安全面も含めて、広い視野で検討を進め

るようにしますので、有害業務を行っていない事業所に所属する衛生管理者でも十分対応

可能です。

また、業種や経験年数に配慮したグループ編成としますので、経験の浅い衛生管理者に

とってもベテランのスキルに触れる貴重な機会になると思います。

【研修内容】

衛生管理者の職場巡視の仕方

日 時 令和4年2月17日(木) 13:30~16:30

会 場 山形ビッグウイング 4F 研修室【山形市平久保100 電話：
023-635-3100】

研修対象者 衛生管理者、衛生管理担当者等のみなさま方

講 師 山形産業保健総合支援センター 産業保健相談員(労働衛生工学)
労働衛生コンサルタント 河合 直樹氏 ・ 齋藤 誠氏

定 員 30名 《申し込み締め切り 令和4年2月7日(月)》

・お申し込みはこちらから →

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/training/2022/02/0217.html>

・当センターHPの申込みフォームよりお申し込みください。受付が完了した場合、受講票

をメールにて送信いたします。

なお、受講申込み締め切り日前でも、定員に達した場合は受付をお断りする場合があります

ですのでご了承願います。

○【Web研修会】「労働衛生管理のアプローチ」～その危険性どう回避・よりよく改善し

ますか?～ (改正THPの紹介含む)

【研修のねらい】

労働災害となるリスクがあった場合、どう対策・管理すればいいでしょうか?

労働衛生対策の基本3管理について、例をあげて見ていきましょう。

対策の中心的役割となる「衛生委員会」にもふれ

「衛生委員会」の審議事項の1つ、改正されたTHPについてもふれてみます。

【研修の内容】

・労働衛生3管理について

・衛生委員会について

・改正THP(事業場における労働者の健康保持増進のための指針)について

日 時 令和4年2月22日(火) 13:30~14:30

会 場 山形産業保健総合支援センター Web会議システム『Zoom』

研修対象者 人事総務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方

講 師 山形産業保健総合支援センター 産業保健相談員(産業医学)

武田内科胃腸科医院 副院長 武田 由美子 氏

定 員 40名

・お申し込みはこちら →

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/training/2022/02/0222.html>

・当センターHPの申込みフォームよりお申込みください。受講申込みの方には、研修

開催前の一週間前後に招待メールをお送りいたします。開催日3日前でも届かない場合や

ご不明な点がありましたら、お手数ですが当センターまでご連絡ください。(事業所内で

の招待メールの転送はご遠慮ください。)

・カメラ・マイクなしのパソコンでも参加可能です。同一機関から複数名ご参加される場

合は、一人ずつ別々にログインするようお願いいたします。

・やむを得ず欠席される場合は当日でも結構ですので当センターまでメールもしくは電話

にてご連絡ください。

～Web研修会について～

当センターにおけるWeb研修会は『Zoom』というオンライン会議システムを使用し

ます。研修会の参加につきましては、ブラウザからのアクセスも可能ですが、アプリケー

ションソフト「Zoom」をダウンロードしてのご参加をお勧めします。アプリケー

ショ

ソフトのインストール可否については、状況に応じ社内システム管理者様にご確認の上

、ご対応ください。

研修会当日、音が出ない・画像が映らない等の不具合がありましたら当センターまでご連絡ください。

◇◇トピックス◇◇

労働者健康安全機構からのお知らせ

労働安全衛生総合研究所(JNIOSH)からのお知らせです

～安衛法関係政省令改正により、国内の化学物質管理が抜本的に見直しとなります～

(検討会報告書のポイントについて)

- ・危険性、有害性が確認された全ての物質に対して、国が定める管理基準の達成を求め、達成のための手段は指定しない方式に大きく転換していきます。
- ・企業規模や業種に関わらず、少しでも危険有害性がある化学物質を扱う場合はその全ての事業場で「化学物質管理者」の選任が新たに義務となる見込みです。
- ・将来的に特化則や有機則の対象物質を自律管理制度に移行することも提言されており、

従来の特健康診断や、新規に自律管理対象となる物質の健康診断については、これから議論が進められていく見込みです。

- ・直近では、まずはラベル・SDSの交付対象物質が236物質ほど増える見込みです。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000099635_00002.html

※今後、数年かけて現在の674物質から約2900物質に規制は拡大予定。

◎検討会報告書の概要については、以下サイトよりご確認が可能です。

→ https://www.jniosh.johas.go.jp/groups/ghs/arikataken_report.html

◎検討会報告書に基づく、労働安全衛生法関係政省令の改正提案について、以下動画サイトにて、概要動画の視聴が可能となっております。

→ <https://youtu.be/BTYUo5hw2JA>

【本件に関する問い合わせ先】

労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター

cimr-toiwase@h.jniosh.johas.go.jp

●事業所向け職場における化学物質管理に関するオンライン講習会開催のお知らせ

【令和3年度厚生労働省委託事業】（オンデマンド配信）

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000099635.html>

◎厚生労働省が化学物質管理に関する講習会をオンラインで

無料開催していますのでご紹介します。

- ・厚生労働省ではラベル・SDSを活用したリスクアセスメントの基礎知識に関する講習会の動画を配信しております。
- ・インターネット上でのオンデマンド配信のため、令和4年2月28日までの期間内であれば、視聴申請をいただいた方はご自身の都合の良い時間に講習会動画を視聴できます。

- ・化学物質を取り扱う事業場等の安全衛生担当者をはじめ、

事業者の方や労働者教育担当者の方までお気軽にご参加下さい。

・参加費は無料です。次のURLの「お申込みはこちらから」のボタンより視聴をお申し込みください。

視聴申し込みURL

https://www.technohill.co.jp/technohill/r3_kousyuukai_info/

(厚生労働省が事業を委託している会社のホームページに移行します。)

山形産業保健総合支援センターからのお知らせ

当センターホームページ「お知らせ」をご覧ください。

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/news/>

**

メールマガジンにつきましては配信予定日を定めず月2回程度配信させていただきます。

(編集人 副所長 木村勝

則)

◆当センターが開催する研修会・セミナー等における新型コロナウイルス感染症感染防止

対策について

(研修会等に参加ご希望の方は必ずお読みください。) 【令和3年10月5日現在】

山形産業保健総合支援センターが開催する研修会・セミナー等(以下、「研修会等」と

記す。)におきまして、受講の申込みをされる方は、以下の事項を必ず確認のうえ、研修

会等にご参加ください。

※定員数が半減するため、当面の間は、県内利用者を優先的に受け付けます。事前申込厳守

です。

○講習の開催について

現時点では、予定している研修会等は感染防止について十分な措置(※1)を講じたうえ

で実施いたします。但し、情勢に変化があったときは検討後、研修会等を中止または延期

する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

また、受講者個人情報(受講者名・所属事業場・事業場連絡先電話番号の以上3項目のみ

)を第3者公共機関(保健所等)から提供依頼を受けた場合は提供・開示いたしますこと

をご了承ください。

(※1)当センターで講じる十分な措置

○受付時において、検温、開始前確認票への記載をお願いいたします。

○消毒液をご用意しておりますので、入室前に手指の消毒をお願いいたします。

○会場の定員数を減らしております。座席は最低限人と人が接触しない程度の間隔を空け

てお座りいただきます。

○参加者の皆様方には、マスク着用をお願いいたします。

(当センターでマスクのご用意はありません。)

○研修の合間(約30分毎)に窓を開放する等による自然換気をいたします。

○研修会等の受講を希望される方へ

以下のいずれかに該当する方は研修会等の受講をご遠慮いただきます。

↑編集・発行↓

独立行政法人労働者健康安全機構 山形産業保健総合支援センター

〒990-0047 山形市旅籠町3-1-4 (食糧会館4F)

TEL 023-624-5188 FAX 023-624-5250

【URL】 <https://www.yamagatas.johas.go.jp/>

【E-MAIL】 sanpo06-kenkou@yamagatas.johas.go.jp

< 一覧に戻る >

独立行政法人 労働者健康安全機構

山形産業保健総合支援センター

〒990-0047山形市旅籠町3丁目1番4号 (食糧会館4階)

TEL.023-624-5188 FAX.023-624-5250

[シー]

| ご利用できる日時

休日を除く毎日
(午前8時30分～午後5時15分)

| 休日

毎週 土/日/祝日/年末年始

> センター案内
> アクセス

> 相談員の紹介